



心研 Voice

公益財団法人 心臓血管研究所 付属病院 広報誌

2025
summer
—
vol.13

心房細動治療の新たな選択

パルスフィールドアブレーション治療

「心臓がドキドキする」「脈がとぶように感じる」という症状に悩まされている方はいませんか？その症状の原因は、不整脈の一つである「心房細動」かもしれません。心房細動とは、心臓の上の部屋（心房）が不規則に震えることで脈が乱れる病気です。直接的な死

因となる病気ではないものの、放っておくと脳梗塞や心不全の原因になることもあります。そこで当院では、新たな治療の選択肢となる「パルスフィールドアブレーション（以下:PFA）治療」を、2025年4月より開始いたしましたのでお知らせいたします。

心臓のはたらきと心房細動の原因

心臓は大きく「右心房」「右心室」「左心房」「左心室」の4つの部屋に分かれ、1日に10万回ほど収縮と拡張を繰り返して全身に血液を送り出しています。心臓が規則正しく収縮するのは、右心房付近にある「洞結節」から規則正しく電気信号が発信され、それに心臓の筋肉が反応することで動きがコントロールされているためです。しかし、加齢やストレス、心臓病などの疾患が原因で洞結節以外から異常な電気信号が発生することがあります。この異常な電気信号により、心房が痙攣したように震えて脈が不規則に動いてしまう状態が心房細動です。

合併症のリスクが低い治療法 PFAが登場

心房細動の治療方法は大きく、薬を服用して症状を抑える「薬物療法」と手術やペースメーカーによる「非薬物療法」に分けられます。薬物療法は、抗不整脈薬を服用することで発作を起こりにくくさせる効果がありますが、症状の緩和が目的であるため、完全に心房細動の予防を行うことはできません。また、非薬物療法の一つで



あるカテーテルアブレーションは、高周波や冷凍エネルギーにより、異常な電気信号を発信する部分を焼灼・冷却します。傷が小さく、体への負担も少ないため、日常生活に戻るまでの期間がとても短く、根治でき

る可能性は高いですが、熱や冷却によって心臓の裏側にある食道や神経など、周囲の組織に影響を与えてしまうリスクがあります。

潜在的なリスクを低減するために新たに登場した「PFA」は、電気力（パルス電場）を利用し、心筋細胞のみに穴を開けることができ、周囲の組織に影響を与えないため、安全性が高く、体への負担がさらに低減されます。



パリパルス®カテーテル
VARIPULSE® Catheter



トウルパルス®ジェネレーター
TRUPULSE® Generator

※注意点:PFAは国内に導入されてから、現段階では肺静脈隔離術にのみ用いることが推奨されています。そのため当院でのPFA治療は、まず初回発症の発作性心房細動のみ適用を検討します。

PFAは“治療時間が短い・合併症のリスクが低い・回復が早い”というメリットがあり、患者さんにとっても、私たち医療従事者にとっても、よりやさしく安心できる治療法です。これからも当院は、循環器専門病院として質の高い医療を提供できるよう努めていきます。「PFAが自分に合う治療か知りたい」という方は、ぜひお気軽にご相談ください。

循環器内科 不整脈担当部長
大塚 崇之



もしも具合が悪くなったら…

☎ 03-3408-2151

※急患の方は24時間随時診察いたします（まずは受付が対応し、状況に応じて医師・看護師におつなぎします）。

多くの遠方患者さんの手術を実施しています

～遠方患者さん向け手術プラン～



心臓血管外科 部長
ざいこくじ
在國寺 健太

他院で「手術ができない」と言われた患者さんに“当院で手術をして元気になっていただく”それが私たちの一番の存在意義です。当院では、遠方からお越しになる患者さんの移動に伴う身体的負担を軽減し、スムーズかつ安心して治療に専念していただける最適な手術プランを用意しています。空港や鉄道からのアクセスも良好で、近隣地域以外の患者さんはもちろん、国外からもお迎えしています。一度の上京で、検査から手術までを迅速に行うこともできますので、お気軽にお問い合わせください。

プラン設計のポイント



長距離移動による
来院負担の軽減



効率的な
検査の実施



術前・術後の
不安軽減

遠方手術プラン実例



青森県在住／44歳男性
総入院期間 10日（術後8日で退院）
手術 麻酔時間235分、手術時間153分

経緯

低侵襲小開胸手術（MICS手術）を希望するが、近隣施設では対応できないため、紹介により当院でWEB面談。術前検査と手術を同一入院で実施。

手術内容

MICS-MVPを施行。元気に自宅退院。



香川県在住／83歳女性 総入院期間 32日（術後26日で退院）
手術 麻酔時間181分、手術時間146分

経緯

地元の病院にて息切れの精査で弓部大動脈瘤を指摘され、手術適応と判断。東京在住の娘さんを頼って紹介受診され、2度目の上京で術前検査と手術を同一入院で実施。

手術内容

上行弓部置換を施行。元気に自宅退院。



静かで快適な
入院生活
をお約束いたします

Concierge



当院までの送迎やご家族の宿泊など、外科コンシェルジュがご相談を承ります。お気軽にご連絡ください。

TEL

03-3408-3251（担当：岩間）

ご相談受付時間

月～金曜日 9:00～17:00（祝日・年末年始除く）



詳細はHPへ

スペシャルサイトのご案内

ホームページではさらに
たくさんのお役立ち情報をお届けしています！



過去の広報誌は
こちらから

<https://www.cvi.or.jp/others/magazine.html>

心電図異常と
言われたら



心研
コラム



施設のご紹介



公益財団法人
心臓血管研究所 附属病院

〒106-0031 東京都港区西麻布3-2-19

お問い合わせ先



TEL 03-3408-2151